

「STOP！熱中症」でうちわを配布！



群馬労働局（上野康博局長）では、7月に増加が懸念される熱中症予防のための啓発活動として、前橋地方気象台と（独法）群馬産業保健総合支援センターと合同で「第76回前橋七夕まつり」の期間中の7月10日（金）に「熱中症予防」のオリジナルうちわを350本無料配布しました。

当日の気温は33℃を超え、梅雨明けを思わせる天気となり、多くの人に好意的にうちわを受け取って貰えたことで、約20分で品切れになりました。熱中症による労働災害が1件でも減少できるよう、引き続き取組を進めたいと思います。皆様方も、熱中症から命を守るため、日頃からの体調管理に加え、熱中症について正しく理解し、予防と対策に万全を期していただきますようお願いいたします。